

【表1-4-3 職業別 差別に関する基本的な認識】

(1) 差別は、人間として恥ずべき行為だ

(2) 差別は世の中に必要なときもある

(上段:人、下段:%)

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	366 51.1	235 32.8	35 4.9	21 2.9	23 3.2	36 5.0	716 100.0
自営業	40 44.4	29 32.2	7 7.8	1 1.1	4 4.4	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	11 73.3	4 26.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	88 44.4	75 37.9	10 5.1	10 5.1	6 3.0	9 4.5	198 100.0
非正規雇用	52 52.5	35 35.4	6 6.1	2 2.0	3 3.0	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	157 56.3	79 28.3	12 4.3	7 2.5	10 3.6	14 5.0	279 100.0
不明・無回答	18 51.4	13 37.1	0 0.0	1 2.9	0 0.0	3 8.6	35 100.0

(上段:人、下段:%)

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	62 8.7	147 20.5	121 16.9	279 39.0	69 9.6	38 5.3	716 100.0
自営業	8 8.9	23 25.6	9 10.0	31 34.4	10 11.1	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	2 13.3	2 13.3	1 6.7	9 60.0	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	14 7.1	44 22.2	35 17.7	85 42.9	11 5.6	9 4.5	198 100.0
非正規雇用	8 8.1	15 15.2	17 17.2	46 46.5	12 12.1	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	26 9.3	59 21.1	47 16.8	98 35.1	33 11.8	16 5.7	279 100.0
不明・無回答	4 11.4	4 11.4	12 34.3	10 28.6	2 5.7	3 8.6	35 100.0

(3) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある

(4) 差別されている人は、まず、自分たちが世の中に差別されないよう努力することが必要だ

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	365 51.0	199 27.8	44 6.1	27 3.8	38 5.3	43 6.0	716 100.0
自営業	38 42.2	21 23.3	8 8.9	6 6.7	6 6.7	11 12.2	90 100.0
公務員、教員	12 80.0	1 6.7	0 0.0	1 6.7	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	92 46.5	67 33.8	18 9.1	7 3.5	6 3.0	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	52 52.5	35 35.4	4 4.0	1 1.0	5 5.1	2 2.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	158 56.6	64 22.9	12 4.3	11 3.9	16 5.7	18 6.5	279 100.0
不明・無回答	13 37.1	11 31.4	2 5.7	1 2.9	4 11.4	4 11.4	35 100.0

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	184 25.7	221 30.9	117 16.3	98 13.7	60 8.4	36 5.0	716 100.0
自営業	32 35.6	24 26.7	9 10.0	7 7.8	9 10.0	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	2 13.3	2 13.3	3 20.0	7 46.7	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	35 17.7	67 33.8	38 19.2	33 16.7	17 8.6	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	18 18.2	32 32.3	21 21.2	19 19.2	8 8.1	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	82 29.4	86 30.8	43 15.4	30 10.8	23 8.2	15 5.4	279 100.0
不明・無回答	15 42.9	10 28.6	3 8.6	2 5.7	2 5.7	3 8.6	35 100.0

(5) 差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ

(6) 差別に対して抗議や反対をすることによって、より問題が解決しにくくなることが多い

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	205 28.6	247 34.5	94 13.1	74 10.3	58 8.1	38 5.3	716 100.0
自営業	22 24.4	18 20.0	13 14.4	15 16.7	13 14.4	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	3 20.0	8 53.3	1 6.7	2 13.3	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	42 21.2	79 39.9	34 17.2	23 11.6	12 6.1	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	29 29.3	37 37.4	18 18.2	7 7.1	7 7.1	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	96 34.4	95 34.1	24 8.6	25 9.0	22 7.9	17 6.1	279 100.0
不明・無回答	13 37.1	10 28.6	4 11.4	2 5.7	3 8.6	3 8.6	35 100.0

	そう思う	そう思う えちらかと	ど えちらかと わかない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計	
市全体	142 19.8	204 28.5	105 14.7	100 14.0	125 17.5	40 5.6	716 100.0
自営業	23 25.6	23 25.6	8 8.9	14 15.6	13 14.4	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	4 26.7	4 26.7	3 20.0	4 26.7	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	42 21.2	56 28.3	35 17.7	29 14.6	28 14.1	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	23 23.2	24 24.2	15 15.2	13 13.1	23 23.2	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	45 16.1	82 29.4	41 14.7	37 13.3	55 19.7	19 6.8	279 100.0
不明・無回答	5 14.3	15 42.9	3 8.6	3 8.6	6 17.1	3 8.6	35 100.0

(7) 差別は法律で禁止する必要がある

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	161 22.5	174 24.3	118 16.5	131 18.3	95 13.3	37 5.2	716 100.0
自営業	19 21.1	24 26.7	14 15.6	16 17.8	8 8.9	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	4 26.7	6 40.0	1 6.7	3 20.0	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	32 16.2	43 21.7	51 25.8	49 24.7	15 7.6	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	21 21.2	30 30.3	19 19.2	12 12.1	16 16.2	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	75 26.9	62 22.2	30 10.8	45 16.1	51 18.3	16 5.7	279 100.0
不明・無回答	10 28.6	9 25.7	3 8.6	6 17.1	4 11.4	3 8.6	35 100.0

(8) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	266 37.2	243 33.9	61 8.5	64 8.9	43 6.0	39 5.4	716 100.0
自営業	27 30.0	33 36.7	3 3.3	10 11.1	8 8.9	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	6 40.0	6 40.0	0 0.0	2 13.3	1 6.7	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	83 41.9	62 31.3	21 10.6	17 8.6	7 3.5	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	34 34.3	40 40.4	10 10.1	7 7.1	6 6.1	2 2.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	106 38.0	91 32.6	22 7.9	24 8.6	20 7.2	16 5.7	279 100.0
不明・無回答	10 28.6	11 31.4	5 14.3	4 11.4	1 2.9	4 11.4	35 100.0

(9) 差別されている人の話をきちんと聴く必要がある

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	408 57.0	189 26.4	31 4.3	12 1.7	39 5.4	37 5.2	716 100.0
自営業	44 48.9	24 26.7	2 2.2	1 1.1	9 10.0	10 11.1	90 100.0
公務員、教員	13 86.7	0 0.0	0 0.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	106 53.5	59 29.8	13 6.6	3 1.5	8 4.0	9 4.5	198 100.0
非正規雇用	64 64.6	27 27.3	2 2.0	1 1.0	4 4.0	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	164 58.8	66 23.7	14 5.0	5 1.8	15 5.4	15 5.4	279 100.0
不明・無回答	17 48.6	13 37.1	0 0.0	0 0.0	3 8.6	2 5.7	35 100.0

(10) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	107 14.9	174 24.3	129 18.0	216 30.2	50 7.0	40 5.6	716 100.0
自営業	12 13.3	24 26.7	14 15.6	26 28.9	5 5.6	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	3 20.0	1 6.7	3 20.0	8 53.3	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	29 14.6	51 25.8	41 20.7	56 28.3	13 6.6	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	10 10.1	24 24.2	22 22.2	37 37.4	5 5.1	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	42 15.1	70 25.1	44 15.8	79 28.3	26 9.3	18 6.5	279 100.0
不明・無回答	11 31.4	4 11.4	5 14.3	10 28.6	1 2.9	4 11.4	35 100.0

(11) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	306 42.7	227 31.7	48 6.7	49 6.8	49 6.8	37 5.2	716 100.0
自営業	28 31.1	26 28.9	11 12.2	8 8.9	8 8.9	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	7 46.7	6 40.0	0 0.0	2 13.3	0 0.0	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	84 42.4	68 34.3	16 8.1	12 6.1	10 5.1	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	49 49.5	33 33.3	7 7.1	5 5.1	4 4.0	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	121 43.4	83 29.7	13 4.7	20 7.2	26 9.3	16 5.7	279 100.0
不明・無回答	17 48.6	11 31.4	1 2.9	2 5.7	1 2.9	3 8.6	35 100.0

(12) 差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い

	そう思う	そう思う えらばら か	そう思う えらばら か	そう思 わない	わ から ない	無 回 答・ 不 明	合 計
市全体	95 13.3	222 31.0	151 21.1	104 14.5	106 14.8	38 5.3	716 100.0
自営業	11 12.2	29 32.2	13 14.4	12 13.3	16 17.8	9 10.0	90 100.0
公務員、教員	3 20.0	1 6.7	5 33.3	4 26.7	2 13.3	0 0.0	15 100.0
民間正規雇用	15 7.6	66 33.3	55 27.8	28 14.1	26 13.1	8 4.0	198 100.0
非正規雇用	12 12.1	25 25.3	28 28.3	18 18.2	15 15.2	1 1.0	99 100.0
家事専業・ 学生・無職	47 16.8	86 30.8	46 16.5	39 14.0	45 16.1	16 5.7	279 100.0
不明・無回答	7 20.0	15 42.9	4 11.4	3 8.6	2 5.7	4 11.4	35 100.0

学歴別でみると、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合が最も高いのは、「中学卒」「短大卒」では『(9)差別されている人の話をきちんと聴く必要がある』であり、数値は各々79.6%、85.3%となっており、「高校卒」「大学卒」では『(1)差別は、人間として恥ずべき行為だ』であり、各々85.5%、89.0%となっている。

一方で、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と答えた人の割合が最も低いのは、すべての学歴で『(2)差別は世の中に必要なときもある』であり、「中学卒」25.9%、「高校卒」32.6%、「短大卒」28.8%、「大学卒」25.5%となっている。【表1-4-4】

【表1-4-4 学歴別 差別に関する基本的な認識】

(1) 差別は、人間として恥ずべき行為だ (2) 差別は世の中に必要なときもある

(上段:人、下段:%)

(上段:人、下段:%)

	そう 思う	そい ど う え ば か と	ど ち ら か と い え ば そ う お も う	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	366 51.1	235 32.8	35 4.9	21 2.9	23 3.2	716 100.0
1.中学校、旧制小学校、旧制高等学校	58 53.7	19 17.6	6 5.6	6 5.6	7 6.5	108 100.0
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	151 54.7	85 30.8	20 7.2	6 2.2	6 2.2	276 100.0
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	67 45.0	58 38.9	3 2.0	5 3.4	9 6.0	149 100.0
4.大学、大学院	72 49.7	57 39.3	6 4.1	3 2.1	1 0.7	145 100.0
5.その他	1 33.3	1 33.3	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
不明・無回答	17 48.6	15 42.9	0 0.0	1 2.9	0 0.0	35 100.0

	そう 思う	そい ど う え ば か と	ど ち ら か と い え ば そ う お も う	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	62 8.7	147 20.5	121 16.9	279 39.0	69 9.6	716 100.0
1.中学校、旧制小学校、旧制高等学校	9 8.3	19 17.6	18 16.7	36 33.3	13 12.0	108 100.0
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	27 9.8	63 22.8	37 13.4	112 40.6	29 10.5	276 100.0
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	16 10.7	27 18.1	22 14.8	60 40.3	16 10.7	149 100.0
4.大学、大学院	5 3.4	32 22.1	33 22.8	59 40.7	10 6.9	145 100.0
5.その他	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 66.7	0 0.0	3 100.0
不明・無回答	5 14.3	6 17.1	11 31.4	10 28.6	1 2.9	35 100.0

(3) あらゆる差別をなくすために、行政は努力する必要がある (4) 差別されている人は、まず、自分たちが世の中に差別されないよう努力することが必要だ

	そう 思う	そい ど う え ば か と	ど ち ら か と い え ば そ う お も う	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	365 51.0	199 27.8	44 6.1	27 3.8	38 5.3	716 100.0
1.中学校、旧制小学校、旧制高等学校	56 51.9	20 18.5	3 2.8	6 5.6	7 6.5	108 100.0
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	145 52.5	76 27.5	18 6.5	14 5.1	12 4.3	276 100.0
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	74 49.7	46 30.9	9 6.0	3 2.0	10 6.7	149 100.0
4.大学、大学院	74 51.0	45 31.0	13 9.0	3 2.1	5 3.4	145 100.0
5.その他	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 33.3	3 100.0
不明・無回答	14 40.0	12 34.3	1 2.9	1 2.9	4 11.4	35 100.0

	そう 思う	そい ど う え ば か と	ど ち ら か と い え ば そ う お も う	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	184 25.7	221 30.9	117 16.3	98 13.7	60 8.4	716 100.0
1.中学校、旧制小学校、旧制高等学校	44 40.7	28 25.9	8 7.4	8 7.4	8 7.4	108 100.0
2.高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	80 29.0	95 34.4	43 15.6	32 11.6	18 6.5	276 100.0
3.短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	23 15.4	44 29.5	20 13.4	32 21.5	22 14.8	149 100.0
4.大学、大学院	20 13.8	44 30.3	43 29.7	23 15.9	10 6.9	145 100.0
5.その他	0 0.0	2 66.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 100.0
不明・無回答	17 48.6	8 22.9	3 8.6	3 8.6	2 5.7	35 100.0

(5) 差別を受けてきた人に対しては、格差をなくすために行政の支援が必要だ (6) 差別に対して抗議や反対をすることによって、より問題が解決しにくくなることが多い

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	205	247	94	74	58	38	716
	28.6	34.5	13.1	10.3	8.1	5.3	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	34	32	9	11	8	14	108
	31.5	29.6	8.3	10.2	7.4	13.0	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	83	94	40	30	20	9	276
	30.1	34.1	14.5	10.9	7.2	3.3	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	42	41	23	16	20	7	149
	28.2	27.5	15.4	10.7	13.4	4.7	100.0
4. 大学、大学院	32	68	18	14	8	5	145
	22.1	46.9	12.4	9.7	5.5	3.4	100.0
5. その他	1	1	0	0	0	1	3
	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	13	11	4	3	2	2	35
	37.1	31.4	11.4	8.6	5.7	5.7	100.0

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	142	204	105	100	125	40	716
	19.8	28.5	14.7	14.0	17.5	5.6	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	21	27	8	17	21	14	108
	19.4	25.0	7.4	15.7	19.4	13.0	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	59	78	45	33	52	9	276
	21.4	28.3	16.3	12.0	18.8	3.3	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	27	46	19	19	29	9	149
	18.1	30.9	12.8	12.8	19.5	6.0	100.0
4. 大学、大学院	29	39	29	26	17	5	145
	20.0	26.9	20.0	17.9	11.7	3.4	100.0
5. その他	0	0	1	1	0	1	3
	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	6	14	3	4	6	2	35
	17.1	40.0	8.6	11.4	17.1	5.7	100.0

(7) 差別は法律で禁止する必要がある (8) どのような手段を講じても、差別を完全になくすことは無理だ

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	161	174	118	131	95	37	716
	22.5	24.3	16.5	18.3	13.3	5.2	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	33	20	12	14	16	13	108
	30.6	18.5	11.1	13.0	14.8	12.0	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	58	65	50	46	49	8	276
	21.0	23.6	18.1	16.7	17.8	2.9	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	17	48	23	36	17	8	149
	11.4	32.2	15.4	24.2	11.4	5.4	100.0
4. 大学、大学院	39	33	30	29	9	5	145
	26.9	22.8	20.7	20.0	6.2	3.4	100.0
5. その他	1	1	0	0	0	1	3
	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	13	7	3	6	4	2	35
	37.1	20.0	8.6	17.1	11.4	5.7	100.0

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	266	243	61	64	43	39	716
	37.2	33.9	8.5	8.9	6.0	5.4	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	31	31	8	16	9	13	108
	28.7	28.7	7.4	14.8	8.3	12.0	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	101	104	22	23	17	9	276
	36.6	37.7	8.0	8.3	6.2	3.3	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	60	47	13	10	11	8	149
	40.3	31.5	8.7	6.7	7.4	5.4	100.0
4. 大学、大学院	62	49	13	11	5	5	145
	42.8	33.8	9.0	7.6	3.4	3.4	100.0
5. その他	2	0	0	0	0	1	3
	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	10	12	5	4	1	3	35
	28.6	34.3	14.3	11.4	2.9	8.6	100.0

(9) 差別されている人の話をきちんと聴く必要がある (10) 差別だという訴えを、いちいち取り上げていたらきりがない

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	408	189	31	12	39	37	716
	57.0	26.4	4.3	1.7	5.4	5.2	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	61	25	4	1	5	12	108
	56.5	23.1	3.7	0.9	4.6	11.1	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	161	66	13	9	18	9	276
	58.3	23.9	4.7	3.3	6.5	3.3	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	84	43	5	1	9	7	149
	56.4	28.9	3.4	0.7	6.0	4.7	100.0
4. 大学、大学院	83	42	9	1	4	6	145
	57.2	29.0	6.2	0.7	2.8	4.1	100.0
5. その他	2	0	0	0	0	1	3
	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	17	13	0	0	3	2	35
	48.6	37.1	0.0	0.0	8.6	5.7	100.0

	そう思う	そう思わない	どちらか	どちらか	わからない	無回答・不明	合計
市全体	107	174	129	216	50	40	716
	14.9	24.3	18.0	30.2	7.0	5.6	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	12	24	15	37	6	14	108
	11.1	22.2	13.9	34.3	5.6	13.0	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制中等学校	47	69	50	78	23	9	276
	17.0	25.0	18.1	28.3	8.3	3.3	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	19	36	22	50	14	8	149
	12.8	24.2	14.8	33.6	9.4	5.4	100.0
4. 大学、大学院	18	39	37	40	6	5	145
	12.4	26.9	25.5	27.6	4.1	3.4	100.0
5. その他	0	1	0	1	0	1	3
	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	11	5	5	10	1	3	35
	31.4	14.3	14.3	28.6	2.9	8.6	100.0

(11) 差別問題に無関心な人にも、差別問題についてきちんと理解してもらうことが必要である
 (12) 差別の原因には、差別されている人の側に問題があることも多い

	そう思う	そう思う どちらかと	どちらか とわらない	そう 思わない	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計	そう 思 う	そう 思 う ど ち ら か と	ど ち ら か と わ ら な い	そ う 思 わ な い	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
市全体	306	227	48	49	49	37	716	95	222	151	104	106	38	716
	42.7	31.7	6.7	6.8	6.8	5.2	100.0	13.3	31.0	21.1	14.5	14.8	5.3	100.0
1. 中学校、旧制小学校、旧制高等学校	49	24	3	9	10	13	108	16	45	10	10	15	12	108
	45.4	22.2	2.8	8.3	9.3	12.0	100.0	14.8	41.7	9.3	9.3	13.9	11.1	100.0
2. 高等学校、中学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制中等学校	118	90	21	20	19	8	276	45	87	59	36	41	8	276
	42.8	32.6	7.6	7.2	6.9	2.9	100.0	16.3	31.5	21.4	13.0	14.9	2.9	100.0
3. 短期大学・高等専門学校、高等学校卒業が入学資格の 専修学校・各種学校、旧制高等学校、専門学校	58	47	13	9	14	8	149	11	37	24	35	34	8	149
	38.9	31.5	8.7	6.0	9.4	5.4	100.0	7.4	24.8	16.1	23.5	22.8	5.4	100.0
4. 大学、大学院	62	55	10	8	5	5	145	15	36	55	19	14	6	145
	42.8	37.9	6.9	5.5	3.4	3.4	100.0	10.3	24.8	37.9	13.1	9.7	4.1	100.0
5. その他	2	0	0	0	0	1	3	0	0	0	0	0	1	3
	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	33.3	100.0
不明・無回答	17	11	1	3	1	2	35	8	15	3	4	2	3	35
	48.6	31.4	2.9	8.6	2.9	5.7	100.0	22.9	42.9	8.6	11.4	5.7	8.6	100.0

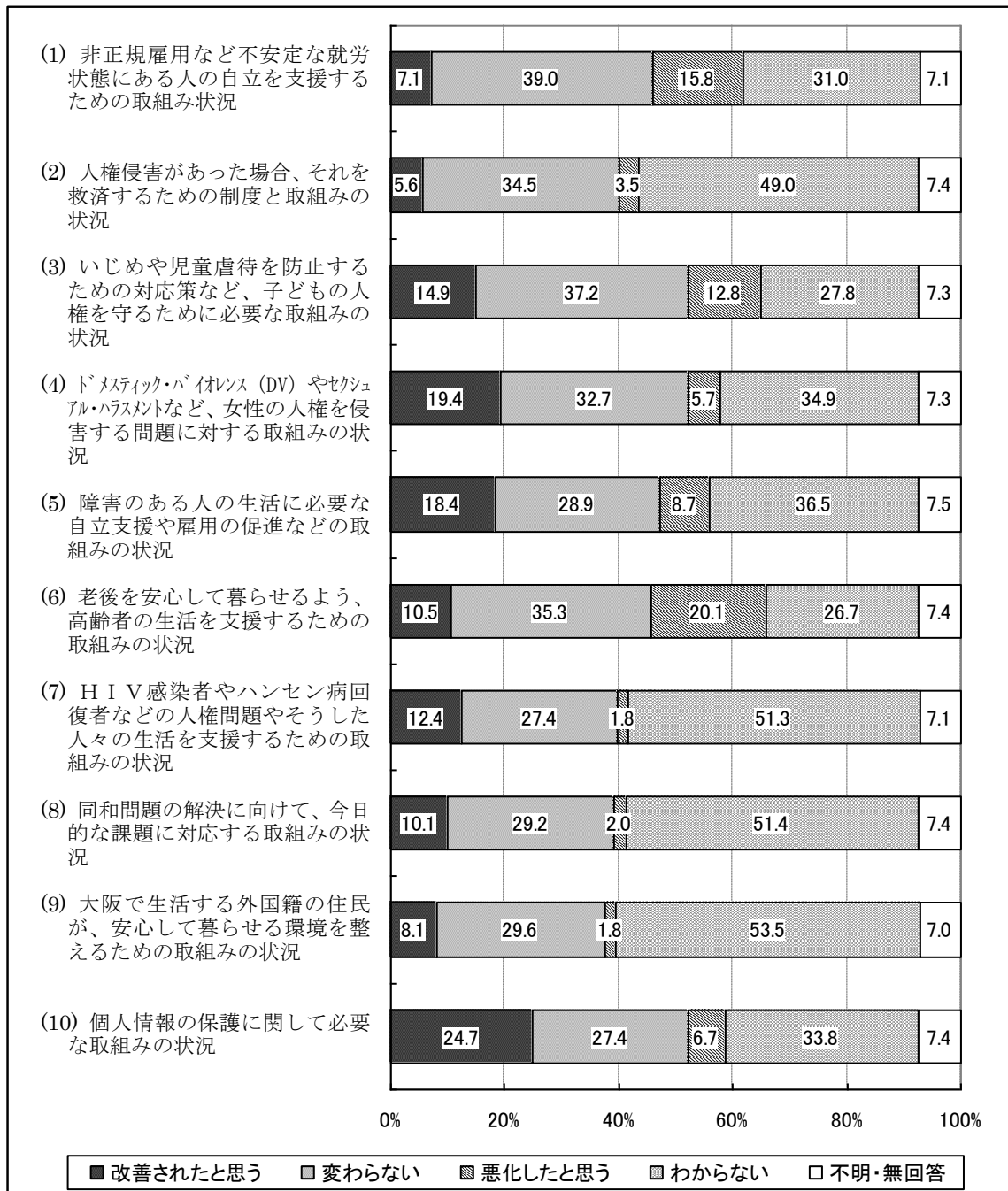
1-5. 個別の人権問題に関する行政の取組み状況の変化

問9 あなたは、次の(1)～(10)の項目に関する行政の取組み状況について、この5年間に改善されたと思いますか、悪化したと思いますか。すべての項目についてお答えください。(それぞれ1つに○)

【表1-5-1 個別の人権問題に関する行政の取組み状況の変化】

	思 改 う 善 さ れ た と	変 わ ら な い	思 悪 う 化 し た と	わ か ら な い	無 不 明 答 ・	合 計
(1) 非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況	51 7.1	279 39.0	113 15.8	222 31.0	51 7.1	716 100.0
(2) 人権侵害があった場合、それを救済するための制度と取組みの状況	40 5.6	247 34.5	25 3.5	351 49.0	53 7.4	716 100.0
(3) いじめや児童虐待を防止するための対応策など、子どもの人権を守るために必要な取組みの状況	107 14.9	266 37.2	92 12.8	199 27.8	52 7.3	716 100.0
(4) ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権を侵害する問題に対する取組みの状況	139 19.4	234 32.7	41 5.7	250 34.9	52 7.3	716 100.0
(5) 障害のある人の生活に必要な自立支援や雇用の促進などの取組みの状況	132 18.4	207 28.9	62 8.7	261 36.5	54 7.5	716 100.0
(6) 老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況	75 10.5	253 35.3	144 20.1	191 26.7	53 7.4	716 100.0
(7) HIV感染者やハンセン病回復者などの人権問題やそうした人々の生活を支援するための取組みの状況	89 12.4	196 27.4	13 1.8	367 51.3	51 7.1	716 100.0
(8) 同和問題の解決に向けて、今日的な課題に対応する取組みの状況	72 10.1	209 29.2	14 2.0	368 51.4	53 7.4	716 100.0
(9) 大阪で生活する外国籍の住民が、安心して暮らせる環境を整えるための取組みの状況	58 8.1	212 29.6	13 1.8	383 53.5	50 7.0	716 100.0
(10) 個人情報の保護に関して必要な取組みの状況	177 24.7	196 27.4	48 6.7	242 33.8	53 7.4	716 100.0

【図 1-5 個別の人権問題に関する行政の取組み状況の変化】



個別の人権問題に関する行政の取組み状況について尋ねたところ、「改善されたと思う」と答えた人の割合は『(10)個人情報の保護に関して必要な取組みの状況』が24.7%と最も高く、次いで『(4)ドメスティック・バイオレンス (DV) やセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権を侵害する問題に対する取組みの状況』が19.4%、『(5) 障害のある人の生活に必要な自立支援や雇用の促進などの取組みの状況』が18.4%となっている。

一方で、「悪化したと思う」と答えた人の割合は、『(6) 老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況』が20.1%と最も高く、次いで『(1) 非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況』が15.8%、『(3)いじめや児童虐待を防止するための対応策など、子どもの人権を守るために必要な取組みの状況』が12.8%となっている。

性別でみると、「改善されたと思う」と答えた人の合計の割合は、男性では『(10)個人情報の保護に関して必要な取組みの状況』が27.9%と最も高く、次いで『(4)ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権を侵害する問題に対する取組みの状況』が21.6%、『(5)障害のある人の生活に必要な自立支援や雇用の促進などの取組みの状況』が20.3%となっている。

女性では『(10)個人情報の保護に関して必要な取組みの状況』が21.8%と最も高く、次いで『(4)ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権を侵害する問題に対する取組みの状況』が17.9%、『(5)障害のある人の生活に必要な自立支援や雇用の促進などの取組みの状況』が16.9%となっている。

一方で、「悪化したと思う」と答えた人の合計の割合は、男性では『(6)老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況』が20.6%と最も高く、次いで『(1)非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況』が17.6%、『(3)いじめや児童虐待を防止するための対応策など、子どもの人権を守るために必要な取組みの状況』が15.3%となっている。

女性では『(6)老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況』が19.2%と最も高く、次いで『(1)非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況』が14.8%、『(3)いじめや児童虐待を防止するための対応策など、子どもの人権を守るために必要な取組みの状況』が11.4%となっている。

年齢別でみると、「改善されたと思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、すべての年齢層で『(10)個人情報の保護に関して必要な取組みの状況』であり、20歳代が22.5%、30歳代が24.8%、40歳代が24.0%、50歳代が23.5%、60歳代が27.6%、70歳以上が23.2%となっている。

一方で、「悪化したと思う」と答えた人の合計の割合が最も高いのは、すべての年齢層で『(6)老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況』であり、20歳代が19.7%、30歳代が20.4%、40歳代が27.9%、50歳代が18.6%、60歳代が19.4%、70歳以上が14.5%となっている。【表1-5-2】

【表1-5-2 性別・年齢別 個別の人権問題に関する行政の取組み状況の変化】

(1)非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況 (2)人権侵害があった場合、それを救済するための制度と取組みの状況

		(1)非正規雇用など不安定な就労状態にある人の自立を支援するための取組み状況					(2)人権侵害があった場合、それを救済するための制度と取組みの状況						
		(上段:人、下段:%)					(上段:人、下段:%)						
		改善された と思う	変わらない	悪化した と思う	わからない	不明・ 無回答	合計	改善された と思う	変わらない	悪化した と思う	わからない	不明・ 無回答	合計
性別	市全体	51 7.1	279 39.0	113 15.8	222 31.0	51 7.1	716 100.0	40 5.6	247 34.5	25 3.5	351 49.0	53 7.4	716 100.0
	男性	26 8.6	128 42.5	53 17.6	82 27.2	12 4.0	301 100.0	24 8.0	124 41.2	14 4.7	126 41.9	13 4.3	301 100.0
	女性	23 6.0	137 35.6	57 14.8	133 34.5	35 9.1	385 100.0	15 3.9	110 28.6	11 2.9	213 55.3	36 9.4	385 100.0
	不明・無回答	2 6.7	14 46.7	3 10.0	7 23.3	4 13.3	30 100.0	1 3.3	13 43.3	0 0.0	12 40.0	4 13.3	30 100.0
年齢別	20歳代	7 9.9	28 39.4	14 19.7	20 28.2	2 2.8	71 100.0	0 0.0	27 38.0	0 0.0	41 57.7	3 4.2	71 100.0
	30歳代	7 5.1	63 46.0	23 16.8	40 29.2	4 2.9	137 100.0	5 3.6	55 40.1	6 4.4	67 48.9	4 2.9	137 100.0
	40歳代	11 10.6	40 38.5	23 22.1	26 25.0	4 3.8	104 100.0	5 4.8	39 37.5	6 5.8	50 48.1	4 3.8	104 100.0
	50歳代	6 5.9	36 35.3	14 13.7	36 35.3	10 9.8	102 100.0	6 5.9	35 34.3	4 3.9	47 46.1	10 9.8	102 100.0
	60歳代	12 9.0	53 39.6	17 12.7	46 34.3	6 4.5	134 100.0	15 11.2	34 25.4	5 3.7	73 54.5	7 5.2	134 100.0
	70歳以上	6 4.3	45 32.6	19 13.8	47 34.1	21 15.2	138 100.0	8 5.8	44 31.9	4 2.9	61 44.2	21 15.2	138 100.0
	不明・無回答	2 6.7	14 46.7	3 10.0	7 23.3	4 13.3	30 100.0	1 3.3	13 43.3	0 0.0	12 40.0	4 13.3	30 100.0

(3)いじめや児童虐待を防止するための対応策など、子どもの人権を守るために必要な取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		107 14.9	266 37.2	92 12.8	199 27.8	52 7.3	716 100.0
性別	男性	49 16.3	113 37.5	46 15.3	79 26.2	14 4.7	301 100.0
	女性	53 13.8	140 36.4	44 11.4	114 29.6	34 8.8	385 100.0
	不明・無回答	5 16.7	13 43.3	2 6.7	6 20.0	4 13.3	30 100.0
年齢別	20歳代	11 15.5	29 40.8	9 12.7	19 26.8	3 4.2	71 100.0
	30歳代	20 14.6	53 38.7	23 16.8	37 27.0	4 2.9	137 100.0
	40歳代	15 14.4	42 40.4	16 15.4	27 26.0	4 3.8	104 100.0
	50歳代	19 18.6	32 31.4	9 8.8	32 31.4	10 9.8	102 100.0
	60歳代	25 18.7	47 35.1	14 10.4	44 32.8	4 3.0	134 100.0
	70歳以上	12 8.7	50 36.2	19 13.8	34 24.6	23 16.7	138 100.0
	不明・無回答	5 16.7	13 43.3	2 6.7	6 20.0	4 13.3	30 100.0

(4)ドメスティック・バイオレンス(DV)やセクシュアル・ハラスメントなど、女性の人権を侵害する問題に対する取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		139 19.4	234 32.7	41 5.7	250 34.9	52 7.3	716 100.0
性別	男性	65 21.6	105 34.9	24 8.0	94 31.2	13 4.3	301 100.0
	女性	69 17.9	119 30.9	14 3.6	148 38.4	35 9.1	385 100.0
	不明・無回答	5 16.7	10 33.3	3 10.0	8 26.7	4 13.3	30 100.0
年齢別	20歳代	16 22.5	26 36.6	3 4.2	23 32.4	3 4.2	71 100.0
	30歳代	33 24.1	43 31.4	14 10.2	43 31.4	4 2.9	137 100.0
	40歳代	17 16.3	44 42.3	5 4.8	34 32.7	4 3.8	104 100.0
	50歳代	18 17.6	30 29.4	5 4.9	39 38.2	10 9.8	102 100.0
	60歳代	35 26.1	36 26.9	4 3.0	55 41.0	4 3.0	134 100.0
	70歳以上	15 10.9	45 32.6	7 5.1	48 34.8	23 16.7	138 100.0
	不明・無回答	5 16.7	10 33.3	3 10.0	8 26.7	4 13.3	30 100.0

(5)障害のある人の生活に必要な自立支援や雇用の促進などの取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		132 18.4	207 28.9	62 8.7	261 36.5	54 7.5	716 100.0
性別	男性	61 20.3	104 34.6	28 9.3	93 30.9	15 5.0	301 100.0
	女性	65 16.9	95 24.7	29 7.5	162 42.1	34 8.8	385 100.0
	不明・無回答	6 20.0	8 26.7	5 16.7	6 20.0	5 16.7	30 100.0
年齢別	20歳代	14 19.7	20 28.2	3 4.2	31 43.7	3 4.2	71 100.0
	30歳代	17 12.4	47 34.3	12 8.8	57 41.6	4 2.9	137 100.0
	40歳代	18 17.3	31 29.8	11 10.6	40 38.5	4 3.8	104 100.0
	50歳代	21 20.6	28 27.5	7 6.9	35 34.3	11 10.8	102 100.0
	60歳代	30 22.4	29 21.6	15 11.2	56 41.8	4 3.0	134 100.0
	70歳以上	26 18.8	44 31.9	9 6.5	36 26.1	23 16.7	138 100.0
	不明・無回答	6 20.0	8 26.7	5 16.7	6 20.0	5 16.7	30 100.0

(6)老後を安心して暮らせるよう、高齢者の生活を支援するための取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		75 10.5	253 35.3	144 20.1	191 26.7	53 7.4	716 100.0
性別	男性	33 11.0	122 40.5	62 20.6	67 22.3	17 5.6	301 100.0
	女性	39 10.1	120 31.2	74 19.2	120 31.2	32 8.3	385 100.0
	不明・無回答	3 10.0	11 36.7	8 26.7	4 13.3	4 13.3	30 100.0
年齢別	20歳代	8 11.3	24 33.8	14 19.7	22 31.0	3 4.2	71 100.0
	30歳代	13 9.5	44 32.1	28 20.4	47 34.3	5 3.6	137 100.0
	40歳代	11 10.6	34 32.7	29 27.9	26 25.0	4 3.8	104 100.0
	50歳代	11 10.8	37 36.3	19 18.6	25 24.5	10 9.8	102 100.0
	60歳代	15 11.2	50 37.3	26 19.4	39 29.1	4 3.0	134 100.0
	70歳以上	14 10.1	53 38.4	20 14.5	28 20.3	23 16.7	138 100.0
	不明・無回答	3 10.0	11 36.7	8 26.7	4 13.3	4 13.3	30 100.0

(7)H I V感染者やハンセン病回復者などの人権問題やそうした人々の生活を支援するための取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		89 12.4	196 27.4	13 1.8	367 51.3	51 7.1	716 100.0
性別	男性	43 14.3	103 34.2	7 2.3	135 44.9	13 4.3	301 100.0
	女性	39 10.1	87 22.6	6 1.6	220 57.1	33 8.6	385 100.0
	不明・無回答	7 23.3	6 20.0	0 0.0	12 40.0	5 16.7	30 100.0
年齢別	20歳代	9 12.7	18 25.4	1 1.4	40 56.3	3 4.2	71 100.0
	30歳代	6 4.4	44 32.1	2 1.5	81 59.1	4 2.9	137 100.0
	40歳代	13 12.5	36 34.6	1 1.0	50 48.1	4 3.8	104 100.0
	50歳代	11 10.8	31 30.4	1 1.0	49 48.0	10 9.8	102 100.0
	60歳代	25 18.7	25 18.7	5 3.7	76 56.7	3 2.2	134 100.0
	70歳以上	18 13.0	36 26.1	3 2.2	59 42.8	22 15.9	138 100.0
	不明・無回答	7 23.3	6 20.0	0 0.0	12 40.0	5 16.7	30 100.0

(8)同和問題の解決に向けて、今日的な課題に対応する取組みの状況

		思改善された	変わらない	思悪化した	わからない	無不明回答	合計
市全体		72 10.1	209 29.2	14 2.0	368 51.4	53 7.4	716 100.0
性別	男性	36 12.0	113 37.5	8 2.7	131 43.5	13 4.3	301 100.0
	女性	29 7.5	89 23.1	6 1.6	226 58.7	35 9.1	385 100.0
	不明・無回答	7 23.3	7 23.3	0 0.0	11 36.7	5 16.7	30 100.0
年齢別	20歳代	3 4.2	22 31.0	0 0.0	43 60.6	3 4.2	71 100.0
	30歳代	4 2.9	48 35.0	5 3.6	76 55.5	4 2.9	137 100.0
	40歳代	9 8.7	39 37.5	2 1.9	50 48.1	4 3.8	104 100.0
	50歳代	11 10.8	29 28.4	0 0.0	52 51.0	10 9.8	102 100.0
	60歳代	20 14.9	30 22.4	2 1.5	78 58.2	4 3.0	134 100.0
	70歳以上	18 13.0	34 24.6	5 3.6	58 42.0	23 16.7	138 100.0
	不明・無回答	7 23.3	7 23.3	0 0.0	11 36.7	5 16.7	30 100.0